

高崎労働基準監督署

安全衛生情報 令和8年1月号

高崎労働基準監督署

高崎市東町 134-12

☎ 027-367-2313

SAFETY
FIRST

「年末」感謝の総点検

「年始」も笑顔で 無事故の発進

令和7年(12月31日未現在)
高崎署管内 労働災害発生状況

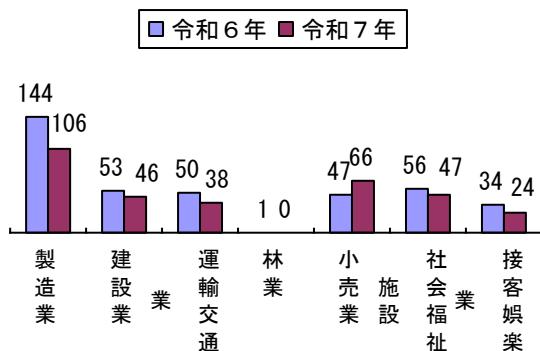
○休業4日以上

令和7年: 451件(昨年同期: 496件)

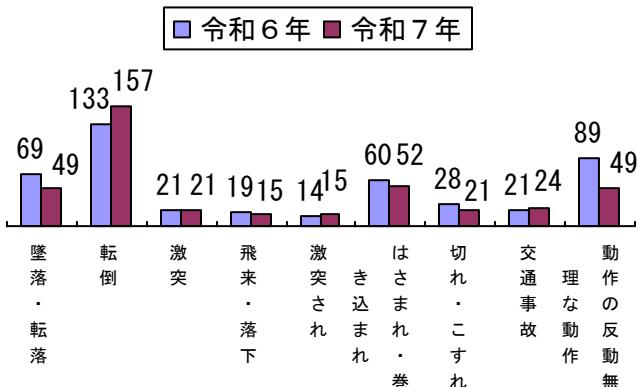
○死亡

令和7年: 5件(昨年同期: 3件)

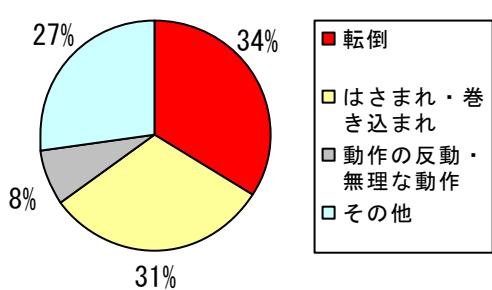
(業種別)



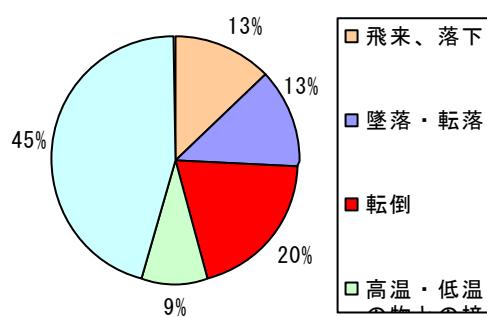
(事故の型別)



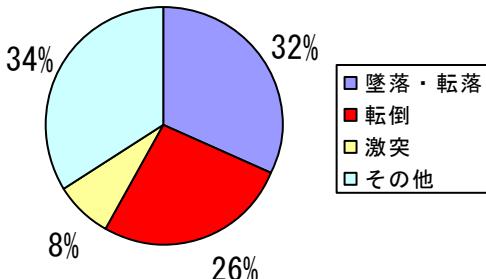
【製造業(令和7年 事故の型別)】



【建設業(令和7年 事故の型別)】



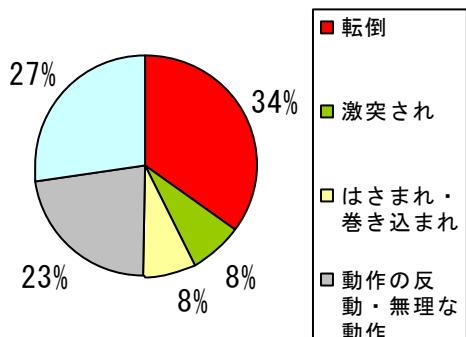
【運輸交通業(令和7年 事故の型別)】



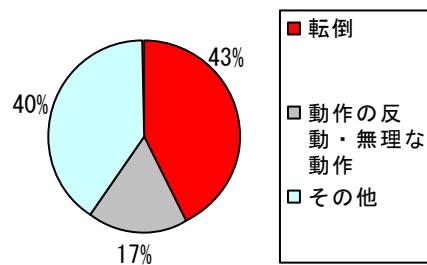
STOP ! 労働災害



【小売業(令和7年 事故の型別)】



【社会福祉施設(令和7年 事故の型別)】



令和7年 死亡災害事例 (高崎)

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	7月 8時頃 10~49人	40歳代 作業員	化学工場の設備の点検のため、設備の屋上（高さ26.0m）にて作業中に墜落した。	その他の卸小売業	2メートル以上からの墜落・転落	作業床、歩み板
2	7月 16時頃 10~49人	40歳代 作業員	事業場の屋外にて清掃作業を行っていたところ、熱中症を発症して意識を失い病院へ救急搬送された。その後、搬送先の病院で療養していたが数か月後に様態が急変し、死亡した。	産業廃棄物処理業	高温・低温の物との接触	高温・低温環境
3	9月 20時頃 50~99人	50歳代 警備員	高速自動車道の道路補修現場において、工事車両の誘導を行っていた被災者が、後進してきたダンプトラックに激突され死亡した	警備業	交通事故	トラック
4	9月 17時頃 10~49人	40歳代 作業員	事業場敷地内の碎砂ストックヤードにおいて、下部に設置されたホッパーに砂を落とす作業を行っていたところ、被災者が堆積された砂上から滑り落ち、砂に埋もれ死亡した。	セメント・同製品製造業	崩壊・倒壊	石、砂、砂利
5	11月 10時頃 10~49人	60歳代 作業員	牛舎小屋内(複数の牛のいる)で、給餌や清掃中の被災者が倒れているのを別の労働者が発見した。	畜産業	激突され	その他の起因物

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。

労働安全衛生に関するホームページ

◇安全衛生関係リーフレット ◇Safe コンソーシアムポータルサイト ◇転倒予防・腰痛予防の取組み ◇熱中症予防

